

# エクセルテックス エポキシライニングシステム

# EL-WS工法

## EL上水シリーズ

### エポキシ樹脂 + アクリルウレタントップコート

【屋外施設対応工法 厚生労働省令第15号浸出試験合格】

強靱なエポキシ樹脂ライニング層の上に耐候性に優れたアクリルウレタン塗料を用いることで  
太陽光のあたる屋外コンクリート施設に安心して使用できます。  
厚生労働省令第15号の浸出試験に合格しております。



施工前



施工後

### 特長

- 耐候性に優れ屋外施設に使用できます。
- 厚生労働省令第15号の浸出試験に合格しています。
- 強靱な塗膜を形成し耐水性に優れています。
- 下地との付着性に優れています。

### 使用材料

ELコート #4000	ELコート #4100	ELコート #4100 シンナー	ELコート #4200	ELコート #4200 シンナー
30kg set (主剤20kg缶 + 硬化剤10kg缶)	24kg set (主剤20kg缶 + 硬化剤4kg缶)	15kg缶	24kg set (主剤20kg缶 + 硬化剤4kg缶)	16kg缶
【性状】 無溶剤形 エポキシ樹脂	【性状】 溶剤形 エポキシ樹脂 [危] 4-1	【性状】 希釈剤 (ELコート # 4100専用) [危] 4-1	【性状】 溶剤形 アクリルウレタン樹脂 [危] 4-2	【性状】 希釈剤 (ELコート #4200専用) [危] 4-2

### 関連製品



#### ELボンドSA

(エポキシ樹脂系粘土状接着剤)

**JWWA K 143 浸出試験に適合する粘土状手練りタイプの充填剤です。**水に濡れた面や水中でも硬化し優れた接着性能を発揮します。コンクリート・各種パイプとの付着性に優れ、**クラック補修・パイプ回りの充填処理**に最適です。  
10kgセット(主剤5kg缶+硬化剤5kg缶)



#### ELボンドSB

(エポキシ樹脂系コーキング材)

**JWWA K 143 浸出試験に適合するコーキング材です。**汚染性がなく・ヘラ仕上げ・コーキングガンによる作業性に優れます。**コーキング材として可撓性を有しコンクリートの目地処理**に最適です。  
10kgセット(主剤5kg缶+硬化剤5kg缶)

### 各種下地・各種塗膜への付着性

	ELボンドSA	ELボンドSB	備考
コンクリート	○	○	—
硬質塩ビパイプ	○	○	—
鑄鉄管	○	○	—
ET-300/ET-3号 防水塗膜	○	○	—
ET-500/ET-5号 防水塗膜	○	○	—
ETコート#600 塗膜	○	○	301工法,501工法の保護材
ETコート#800 塗膜	○	○	302工法,502工法の保護材
ETコート#1000 塗膜	○	○	EL汚水シリーズの仕上塗材
ELコート#3100 塗膜	○	○	EL-W工法の仕上塗材
ELコート#4000 塗膜	○	○	EL-WS工法の下塗材
ELコート#4100 塗膜	×	○	EL-WS工法の中塗材
ELコート#4200 塗膜	×	×	EL-WS工法の仕上塗材
ELコート#5100 塗膜	○	○	EG-CI工法,EG-DI工法,503-CI工法,503-DI工法の仕上塗材

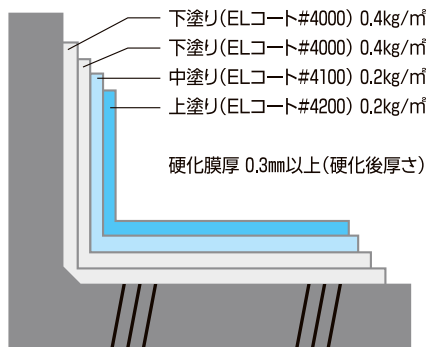
### ELボンドへの付着性(ELボンドの上に施工する場合)

※ETプライマー使用で適用可

	ET プライマー	ET-300/ET-3号 防水材	ET-500/ET-5号 防水材	ELコート #3000	ELコート #3100	ELコート #4000	ELコート #4100	ELコート #4200
ELボンド SA	○	○	○	○	○	○	○	○
ELボンド SB	○	×*	○	○	○	○	×	×

# エクセルテックスELシステム 上水用シリーズ

## EL-WS工法

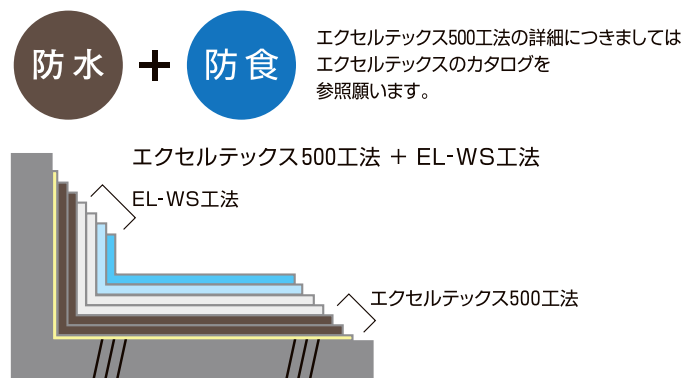


工程	使用材料	標準配合・塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	用具	塗り重ね時間				
				5℃	10℃	20℃	30℃	
① 下塗り	ELコート#4000	主剤 20kg	0.4	ゴムヘラ 金ゴテ	—	—	—	—
		硬化剤 10kg						
② 下塗り	ELコート#4000	主剤 20kg	0.4	ゴムヘラ 金ゴテ	20時間 ～14日	16時間 ～10日	12時間 ～7日	8時間 ～5日
		硬化剤 10kg						
③ 中塗り	ELコート#4100	主剤 20kg 硬化剤 4kg	0.2	ローラー 刷毛	24時間 ～14日	20時間 ～10日	16時間 ～7日	12時間 ～5日
	ELコート#4100シナー	希釈 2～6kg※						
④ 上塗り 注)	ELコート#4200	主剤 20kg 硬化剤 4kg	0.2	ローラー 刷毛	20時間 ～14日	16時間 ～10日	12時間 ～7日	8時間 ～5日
	ELコート#4200シナー	希釈 0～2kg※						
合計	ELコート#4000	0.8						
	ELコート#4100	0.2						
	ELコート#4200	0.2						
硬化養生期間					21日以上	14日以上	7日以上	5日以上

注) 塗継ぎが生じて施工回数が複数になる場合や補修材による塗り重ね期間  
※ シナーは使用量(kg/m<sup>2</sup>)に含まれておりません。

## EL-WS工法と防水材との複合仕様(防水+防食) ポリマーセメント系塗膜防水材の エクセルテックス500工法との複合仕様

エクセルテックス500工法は、アクリル樹脂とセメント系粉体からなるポリマーセメント系塗膜防水材で、柔軟かつ強靱な防水塗膜を形成します。エポキシライニング材の下地に柔軟性の有るポリマーセメント系塗膜防水材で防水層を設ける事で、コンクリートのひび割れに対する追従性が向上します。



## 施工環境対策

- コンクリート躯体表面水分含水率は5%未満です。
- 防食被覆施工環境は、温度5～35℃以内で行ってください。
- 湿度85%以下で施工表面に結露がない状態で施工してください。
- 水槽内部は送風機による換気、除湿機による除湿を行い、火気は使用しないでください。
- 適切な照明を確保し、安全作業、塗りむら、ピンホールの防止、施工膜厚等の品質管理を徹底してください。

## 躯体処理

- 防食被覆施工の前にコンクリート躯体の目視検査を実施し欠損部・不良箇所、異常部などの処理を適切に行ってください。漏水管所・型枠の段差と目違い・ジャンカ・コールドジョイント・打ち継ぎ部・ひび割れ

## 前処理

- セパレーター・埋設管廻り・タラップ・取り付け金具

## 下地処理

- 接着を阻害し剥離事故を生じる要因となるレイタンス・油・汚れ・型枠剥離剤・異物をディスクサンダー等にて除去してください。

## 施工

- 塗布量を守るために、1セットあたりの塗布量を割当ててから施工してください。
- 塗付け作業は、所定の塗布量を守り、ピンホールに注意し施工してください。
- 塗り重ね間隔を守り、各工程の乾燥を確認してから次の工程に進んでください。

## 養生

- 仕上げ塗装後、7日間(20℃標準)以上硬化養生してください。

## 試験結果報告



※本パンフレットの内容は予告なく変更することがあります。 ※施工要領書・その他ご用命は弊社営業部までお問い合わせ願います。



【本社】大阪府大阪市北区大淀南1丁目5番1号 ケイヒン梅田ビル4階  
TEL 06-6453-3563 FAX 06-6453-3830  
【東京】東京都品川区大井1丁目45番2号 ジブラルタル大井ビル5階  
TEL 03-6429-8346 FAX 03-6429-8347

取扱店